

ME機器管理センター

古川 豊，織田 成人

ME機器管理センターのあゆみ

ME機器管理センターは院内医療機器の安全指導と保守管理を行うための部署である。

医療機器は医療を支える柱の一つであり，その中でもきわめて重要な部分をなしている。特に昨今急激に進歩を続ける高度医療においては医療機器・設備の支援なしには行うことができないといっても過言ではない。医療機器が高度になればなるほど，その使用には適正かつ安全に使用するための熟練した技術が要求され，当院においても高度医療を提供する病院としてその信頼性を確保していかなければならない。

平成19年には医療法の改正に伴い，医療機器の院内での保守管理と安全教育が義務化され，院内での業者立会いの手技が制限された。そのため，全ての医療機関でこれまで以上に医療機器の構造・原理と取り扱いに精通した専門家の必要性が高まっているところである。更に同法では病院において医療機器安全管理責任者を定め，病院全体を俯瞰する視点からの安全管理と情報提供，教育に努めることとされ，MEセンターの活動の幅が大きく広がり，重要となってきた。

ME機器管理センターは，平成17年8月に当時の齋藤康病院長の元で『MEセンター設置準備ワーキンググループ』（座長 神津照雄前光学医療診療部長）としてスタートした。

当時は全国の国立大学病院を始めとする多くの病院で医療機器の管理を目的とした部門の設置が始まっており，病院機能評価やISOの取得においてME機器管理センターの設置は必須項目とされていた。そこで，今後の千葉大学病院の発展と，医療機器の安全教育を行っていくうえで当院においても開設が必要と認識されていた。

そこで同グループでは，千葉大学病院での医療機器管理の現状と全国の大学病院での管理の手法および医工学治療学会等の設置指針を参考に，当院の実状と要望を考慮しつつ千葉大学病院の診療体制に即したセンターにするため，開設準備を進めていった。

神津先生をはじめ諸先生方のご尽力の結果，18年2月には千葉大学医学部附属病院ME機器管理センター規定が病院として承認発布され，同4月1日より施行されるに至った。そして，中診B棟1階の人工腎臓部の一画にME機器管理センターが設置され業務開始となった。その後，平成20年5月のひがし棟オープンに伴い，ひがし棟地下1階にその場所を移し業務も充実したものとなりつつある。

院内の各部署に所属する臨床工学技士数名にて故障機器の点検と修理から始まった機器管理業務であるが，現在までに19年度より専任技士として採用された1名の技士と，委託業者数名を加え，その管理機器は院内規定の機器と特定機能病院の指定管理項目を合わせた10品目・約1,200台となっている。また，同センターでは運営会議を組織し，看護師，放射線技師を加えて，院内での医療機器の安全管理に関する様々な取り組みについて月1回議論し合っている。医療安全管理部との連携もより緊密な関係を持って行われており，機器に関する問題点の解決を進めている。

また，安全管理の重要な項目の一つに教育が挙げられる。当院は特定機能病院の認可を得ており，高度な生命維持管理装置を多く抱える病院である。生命維持のための機器は安全に使用するための教育が医療法にも定められており，当院でも医療安全管理部とME機器管理センターが協力し，年に数回の全体講習会の開催等を行っている。他にも，新人看護師や研修医の入職前早期研修会において，代表的な医療機器の安全な取り扱いの講義と手技の習熟実習を行っている。ここでは院内臨床工学技士のほか，製造メーカーの技術スタッフとタイアップし，実際の機器に触れ，操作をすることで，より実践的な教育を行っている。

ME機器管理センター所属の臨床工学技士は機器の保守点検・安全管理のほか，生命維持管理装置である人工心肺や補助循環装置の運転業務や，光学医療診療補助業務，ペースメーカー外来における検査機器の操作等の診療補助を行っている。これらの医療機器も専門性が問われる業種・医療機器である

第2章 医学研究院・医学部，附属病院の歩み

が，それぞれ機器に精通した技士が研鑽した技術と知識をもって職責を全うするため日々努力している。また，新たに入職した技士は知識の偏りを無くし，様々な技術を広く学んで欲しいというセンター長の思いから，専門とした職場のほか，院内の技士が活動している場を順次ローテートし，自身の知識の向上に充てることが可能となっている。

今後のME機器管理センターの展望として，臨床現場でのニーズに応える技術提供を積極的に行っていきたいと考えている。また，今後もより安全で信頼性のある医療機器の提供に努め，医療機器，技術の発展とともに我々も研鑽を惜しまず，医療機器のスペシャリストとしてチーム医療に参画していきたいと思う。

(ふるかわ ゆたか，おだ しげと)